

生駒市男女共同参画行動計画（第3次）後期実施計画 実施状況

- 基本目標 I 人権の尊重と男女共同参画社会の意識づくり
- 基本方針 1 人権意識の高揚と男女共同参画についての理解の促進
- 基本施策の方向 1 男女の人権を確立するための意識の向上

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
1	①啓発・広報活動の推進	男女共同参画に関する多様な媒体による分かりやすい広報・啓発	男女共同参画週間、DV防止週間等における啓発	男女共同参画プラザ	R2年度の標語 「そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。」 「ワクワク・ライフ・バランス」 ・コミセンにおける男女共同参画週間(6/23～29)に伴う啓発事業(パネル展示等) ・生駒市図書館ほか市内図書室における男女共同参画関連図書の特別展示(6/1～7/4)	R3年度の標語 「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」 ・市の広報紙、ホームページ等において、男女共同参画週間(6/23～29)の周知 ・生駒市図書館ほか市内図書室における男女共同参画関連図書の特別展示(7/2～8/5)
2			男女共同参画プラザのホームページによる男女共同参画に関する啓発	男女共同参画プラザ	・男女共同参画週間(6/23～6/29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12～11/25)での情報発信、啓発 ・各講座開催告知 ・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R2年度末現在 57事業所)	・男女共同参画週間(6/23～6/29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12～11/25)での情報発信、啓発 ・各講座開催告知 ・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R3年度末現在 57事業所)
3			男女共同参画に関する市職員への研修の開催	男女共同参画についての研修(人権研修)	人事課 男女共同参画プラザ	・新管理職を対象としたイクボス宣言式(参加者数14人)
4	②啓発資料の収集・作成	男女共同参画に関する情報等の収集・提供	男女共同参画関連図書や資料の収集、展示及び貸出し事業	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数1250冊(書籍等1187冊、DVD63本) ・その他各自治体の情報誌、男女共同参画関係資料等を収集 ・図書貸出冊数(R2年度) 38冊	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数1309冊(書籍等1246冊、DVD63本) ・その他各自治体の情報誌、男女共同参画関係資料等を収集 ・図書貸出冊数(R3年度) 41冊
				図書館	・図書コーナー特別設置 6/6～7/2:図書館、北分館、駅前図書室、南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室	・図書コーナー特別設置 7/2～8/5:図書館、北分館、駅前図書室、南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室
5		男女共同参画に関する意識や実態等の把握	市民等への意識調査、男女共同参画プラザ主催事業におけるアンケート調査	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ主催事業(イベント・講座等)開催時にアンケートを実施するとともに、オンライン参加者から寄せられたコメント等も参考に、次年度以降の事業計画へ反映させた。	男女共同参画プラザ主催事業(イベント・講座等)開催時にアンケートを実施するとともに、オンライン参加者から寄せられたコメント等も参考に、次年度以降の事業計画へ反映させた。

6		男女共同参画や人権に関する講座やイベント等の開催	「いこまYou&Iフェスタ」等人権に関する集会の開催	人権施策課	<p>・講演会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、4月の「人権を確かめ合う日」記念市民集会から延期し、講演会として開催 日時:10月24日(土) 場所:生駒市コミュニティセンター・文化ホール 講師:京都精華大学副学長・マンガ学部長教授 吉村和真氏 講演:「マンガを通して人権について考える」 参加者31人</p> <p>・「2020いこまYou&Iフェスタ・山びこ講座～差別をなくす市民集会」 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年7月に延期とした。</p>	<p>・「人権を確かめ合う日」記念市民集会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会ではなく、コロナウイルスに係る啓発パネル展(4/8～4/22、来場者数:約100人)及び特設ホームページによる啓発記事(こども課ぎゅっとスマイルプロジェクトの紹介、日赤作成動画の紹介等)を配信した。</p> <p>・「2021いこまYou&Iフェスタ・山びこ講座～差別をなくす市民集会」 日時:7月17日(土) 場所:たけまるホール大ホール 講師:弁護士・関西大学客員教授 仲岡 しゅん氏 講演:「性的マイノリティってなに?～楽しく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ～」 参加者123人、仲岡しゅん氏による性的マイノリティ相談会も開催した。</p>
7	③啓発事業の開催		人権教育講座「山びこ」の開催	人権施策課	<p>・人権教育講座「山びこ」の開催 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の6回全て中止とした。</p>	<p>・人権教育講座「山びこ」の開催 3回開催(第1回は差別をなくす市民集会を兼ねる) 参加人数:294人 開催場所:たけまるホール大ホール(第1回、第4～5回) ※第2・3・6・7回はコロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。</p>
8		男女共同参画や人権に関する講座やイベント等の開催	「いこまYou&Iフェスタ」はじめ男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	<p>・令和2年度開催予定の「いこまYou&Iフェスタ」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度に延期した。</p> <p>・主催講座については、新型コロナウイルス感染症の状況等をふまえ、オンライン開催に切り替えるなど開催方法・時期等を見直して実施(一部開催中止)</p>	<p>・7月17日に「いこまYou&Iフェスタ」を開催(差別をなくす市民集会と合同開催) 仲岡しゅん さんが「性的マイノリティってなに?～楽しく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ～」と題して講演</p> <p>・主催講座については、新型コロナウイルス感染症の状況等をふまえ、オンライン開催に切り替えるなど開催方法・時期等を見直して実施(一部開催中止・次年度に延期)</p>

基本方針 1 人権意識の高揚と男女共同参画についての理解の促進

基本施策の方向 2 男女共同参画の視点に立った表現の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
9	①性別にとらわれない表現の推進	性別による固定観念にとらわれない表現を用いた各種広報・情報提供	広報紙記事編集時の点検	広報広聴課	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検を実施した。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして適宜修正を加えた。	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検を実施した。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして適宜修正を加えた。
10			国の行政刊行物等の内容・表現の指針の活用	男女共同参画プラザ	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にしながら、職員への意識啓発に努めた。	・内閣府の「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」等を参考に、職員への意識啓発に努めた。
11			情報を活用する能力(メディア・リテラシー)に関する研修等の実施	男女共同参画プラザ	様々な研修を通してメディア・リテラシーに触れてもらった。	・メディア・リテラシーに関する研修は、新型コロナウイルス感染症の影響等もあり実施しなかった。 ・男女共同参画プラザの図書コーナーに、メディアリテラシーとジェンダーに関する図書を配置し、情報提供を行った。

基本方針

2 男女共同参画の視点に立った教育の推進

基本施策の方向 3 学校等における男女共同参画の視点に立った教育の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
12	保育や教育活動の中の男女共同参画の推進		日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	こども課	日々の保育で実施	日々の保育で実施
			教育指導課	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施	
男女混合名簿		こども課	公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施	公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施		
		教育指導課	全小学校(12校)、中学校4校で実施	全小学校(12校)、中学校6校で実施		
14	男女共同参画と個性の尊重を基本とする保育や教育の推進	保育・教育の中における人権尊重、男女平等感の育成	こども課	・県及び市で実施する研修に参加(コロナ禍のためリモートもあり) ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	・県及び市で実施する研修に参加(コロナ禍のためリモートもあり) ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	
15			命の大切さを学ばせる体験事業など、個性や自己有用感、生命を尊重する意識の向上	教育指導課	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施 理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等の実施	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施 理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等の実施
16	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	自立心、自己決定能力、コミュニケーション能力、思いやり等豊かな心を育成する保育や教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	こども課	・県及び市で実施する研修に参加(コロナ禍のためリモートもあり) ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	・県及び市で実施する研修に参加(コロナ禍のためリモートもあり) ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)
17			伝え合う力育成事業をはじめ、教育カリキュラムの中での推進	教育指導課	学習活動の中で伝え合う力を育成する取組の実施	学習活動の中で伝え合う力を育成する取組の実施
18	性別にとらわれず、男女が主体的な選択を可能にするための個性や能力を尊重した進路・生徒指導の推進	職場体験や総合学習の時間を通して幅の広い進路選択指導	教育指導課	中学校：新型コロナウイルス感染症対応により未実施	コロナ禍により普段行っている訪問型の職業体験はできなかったが、5つの企業・団体と連携しオンラインを活用した職業体験を実施した(中学校3校で同時実施)。	

19		男女の人権尊重の理念のもとに児童・生徒の発達に応じた性教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	こども課	・看護職員による保健の話(月1回)の年間計画に取り込み、各園で実施(保育園) ・絵本などを利用し、日々の保育で実施(幼稚園・こども園)	・看護職員による保健の話(月1回)の年間計画に取り込み、各園で実施(保育園) ・絵本などを利用し、日々の保育で実施(幼稚園・こども園)
				教育指導課	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施
20		家事・育児・介護体験授業の実施	総合学習や技術・家庭科の時間を活用した男女共修	教育指導課	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施
21	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修の充実	市職員研修や夏季研修など、保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	こども課	県及び市で実施する研修に参加 市の男女共同参画のグループに職員が参加し、研修、成果発表する(幼稚園・こども園)	県及び市で実施する研修に参加(保育園)
22			夏期研修など、教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	教育指導課	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施
23		女性教職員の管理職等への登用の推進	女性教職員の管理職等への登用の推進	教育総務課	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛け	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛け (「女性管理職の積極的な登用」を小・中学校教職員人事異動の重点項目として取り組んでいる。)
24	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	保育や学校教育における男女共同参画推進リーダーの養成	生駒市男女共同参画施策推進職員部会の実施	男女共同参画プラザ	・生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士・幼稚園教諭を含めた構成としている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は部会の開催を見送った。	・生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士・幼稚園教諭を含めた構成としている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、部会の開催を見送った。
25		男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画プラザ	・毎年度、保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修を通じて、保護者会活動等への働きかけを行っている。 ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で研修を見送った。	・保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修を通じて、保護者会活動等への働きかけを進めた。 ・令和3年度は、子どもをデートDVの被害者、加害者、傍観者にさせないための講座として7月29日に開催した。
26		男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	「おやじの会」など、保育園・幼稚園での父親の子育て参加支援	こども課	・土曜参観を計画していたが、コロナ禍の為中止(保育園) ・休日参観を(感染対策を講じて)実施(幼稚園・こども園) ・保護者ボランティアを募り、父親の保育参加の機会を増やす計画をしていたが、コロナ禍の為実施できず(幼稚園・こども園)	コロナ禍の為土曜日参観を実施できず(保育園)
27			「父親会」など、小・中学校での父親の子育て参加支援	教育指導課	新型コロナウイルス感染症の影響等もあり実施せず	新型コロナウイルス感染症の影響等もあり実施せず

基本方針 2 男女共同参画の視点に立った教育の推進

基本施策の方向 4 家庭や地域社会における男女共同参画の視点に立った教育の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
28	①家庭における男女共同参画の視点に立った教育の推進	男女共同参画の視点に立った家庭教育についての啓発、講座の充実	生駒市家庭教育支援チームのスキルを活用した体験・交流イベント開催	生涯学習課	小学校や幼稚園でのイベントは中止としたが、子育て中の保護者向けに応援メッセージや親子のふれあい活動の紹介など、子育てに役立つ情報『たけのこ通信』1～3号を発行。 また、「たけのこ」の活動を広く周知するためチラシを作成し、小・幼・保に配布。	イベントは新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止したが、『たけのこ通信』4号を発行し、市内各校園をメンバーが訪問して今後の連携について協議した。
29		家庭教育への活動支援	生駒市家庭教育支援チームの設置	生涯学習課	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された18人で活動し、月1回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行った。	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された20人で活動し、月1回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行った。
30	②地域における男女共同参画の視点に立った学習の促進	男女共同参画に関する学習機会の提供	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・親子でクッキング講座(1回:オンライン開催) 8組 ・かぞく防災講座(1回) 3組 ・スタイリングウィーク講座①(多様な働き方・暮らし方の紹介) 44人※オンライン参加可 ・スタイリングウィーク講座②(整理収納講座) 37人※オンライン参加可 ・ジェンダーを考えるオンライン座談会(You Tubeライブ配信) 49人 ・DV予防講座(1回) 10人 ・女性のキャリア形成セミナー(2回:オンライン開催) 9人 ・オンラインジェンダー座談会(オンライン番組「いこまちTV」内で配信) 297人 	<ul style="list-style-type: none"> ・DVの基礎知識講座(1回) 15人 ・怒りのコントロール講座(1回) 17人 ・スタイリングウィーク講座①(親子でオンラインクッキング) 8組※オンライン開催 ・スタイリングウィーク講座②(おもしろい3人、揃いました。～働く・暮らす・生きるのヒントを探す講座) 26人※オンライン開催 ・女性のキャリア形成セミナー(2回:会場、オンライン開催) 15人 ・教職員研修(デートDV防止のための講座) 27人
31		地域における人権や男女共同参画の研修等の実施	人権教育地区別懇談会の開催、人権教育研修講師派遣	人権施策課	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育地区別懇談会:0回 ⇒コロナウイルス感染拡大防止のため、来年度に順延した。 ・人権教育指導員講師派遣:0回 ・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助:0校 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育地区別懇談会:1回(1自治会) 参加者数31人 ・人権教育指導員講師派遣:0回 ・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助:0校

基本方針 3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶
 基本施策の方向 5 暴力や虐待についての相談・防止啓発

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
32	①啓発・広報活動の推進	広報紙や情報誌等によるDV、ストーカー等の暴力や虐待防止に関する啓発や情報提供	DVやストーカー防止に関する情報や関係機関を掲載したリーフレット等の配布	男女共同参画プラザ	「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11/12～11/25)に合わせたパネル展示やリーフレットを配布するとともに、「なんか怖いと感じた瞬間」をテーマにメッセージや想いを募集した。	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間(11/12～11/25)に合わせたパネル展示を行い、リーフレットを配布するとともに、デートDVに関する講座を開催した。 また、期間中、生駒セイセイビルを紫色にライトアップした。
33			児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等の配布	こどもサポートセンターゆう	児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。
34			広報紙や啓発誌等への虐待や暴力防止に関する特集記事の掲載	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施 ・広報いこま11月号に「子どもへの虐待やDVについて考えてみませんか」という特集記事を掲載
35			中高生へのデートDVに関する講座など、若年層への男女間の暴力防止の啓発	男女共同参画プラザ	・デートDVに関する講座を出前講座のメニューの1つとして小中学校に案内していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で出前講座の依頼がなく、開催はなかった。	・デートDVに関する講座を出前講座のメニューの1つとして小中学校に案内していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で出前講座の依頼がなく、開催はなかった。
36	配偶者・パートナーからの暴力をなくすための意識啓発研修会等の開催	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	DV予防講座「知って、気づいて、予防するDVの基礎知識講座」(1回)10人 ・DVに関する知識を得ることで、自分や自分の身近な人がDVの加害者にも被害者にもならないための講座(グループワーク)を開催した。 ・新型コロナウイルス感染症の状況をふまえ、会場参加、オンライン参加ともに可能とした。	・配偶者や恋人などから身体的・精神的に暴力を受けるデートDVについての講座「デートDVってなに？」を開催した。 (1回、会場開催)15人 ・教職員を対象に、子どもをデートDVの被害者、加害者、傍観者にさせないための講座を開催した。(1回、会場開催)27人	
37	セクシャル・ハラスメント等に関する啓発活動の推進	庁内での「職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を策定した。 また12月22日に管理職を対象としたハラスメント防止研修を行った(参加人数123人)。	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を改訂した。	
38		ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	ポスター、パンフレット等による啓発	・中小企業向けハラスメント対策支援コンサルティング・企業内研修の案内を生駒商工会議所のHPに掲載 ・「ハラスメント対策BOOK」を生駒商工会議所の総会において配布 ・生駒商工会議所は「4大ハラスメント対策セミナー」を11月11日にハイブリットで開催	

39			庁内におけるセクシャル・ハラスメントに関する相談窓口	人事課	継続して実施	継続して実施
40		女性のための相談や法律相談等の相談窓口の充実	男女共同参画プラザにおける女性相談や法律相談等	男女共同参画プラザ	女性のための各種相談 ・一般総合相談 1067件 ・法律相談 56件	女性のための各種相談 ・一般総合相談 1002件 ・法律相談 38件 生理用品の購入が困難な方への支援として生理用品の無償提供を行っているが、その際、女性相談の案内カードを配布し情報提供している。
41		被害女性等の一時保護、自立支援における県、民間シェルター等との連携、支援体制の推進	県や警察等、関係機関との連携による被害女性等の一時保護、自立支援等支援体制の推進	男女共同参画プラザ	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保するとともに、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めた。	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保するとともに、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めた。
42	②安心して相談できる支援体制の充実	近隣市との女性のための相談窓口事業の充実	京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会	男女共同参画プラザ	・京阪奈北近隣6市(生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市)DV被害者支援連絡会での意見交換 →令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため書面会議で開催 ・DV防止基本計画の策定状況、コロナ禍での相談対応、児童虐待対応部署との連携等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内の掲載を実施	・京阪奈北近隣6市(生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市)DV被害者支援連絡会での意見交換 →令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大のため書面会議で開催 ・コロナ禍での相談状況、婦人相談所との連携、支援措置等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内の掲載を実施
43		虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	要保護児童対策地域協議会の運営	こどもサポートセンターゆう	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。このほか、進行管理決定会議を 45回、個別ケース検討会議を 335回、実務者会議を 24回実施した。	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。このほか、進行管理決定会議を 44回、個別ケース検討会議を 322回、実務者会議を 24回実施した。
44		虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	男女共同参画プラザ	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。
45		相談員等の養成や研修の充実	男女共同参画プラザ相談員の研修会等への積極的な参加	男女共同参画プラザ	継続して実施 ・日本女性会議2020(オンライン開催)、心理療法カウンセラー養成講座等への参加	継続して実施 ・日本女性会議2021(オンライン開催)、奈良県女性相談機関研修会等への参加
46			家庭児童相談	こどもサポートセンターゆう	児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。
47		子育てや児童等への虐待等に関する相談体制の充実	市内小中学校でのスクールカウンセラーによる相談	教育指導課	全小中学校にカウンセラーを配置 相談件数 1,267件(県費カウンセラー含まず)	全小中学校にカウンセラーを配置 相談件数 1,565件(県費カウンセラー含まず)
48			市教育相談室における教育相談及び青少年相談	教育指導課	相談件数 1,263件(電話178件、来所1,084件、メール1件) 青少年相談件数18件(電話9件、来所9件、メール0件)	相談件数 1,774件(電話 96件、来所 1,678件、メール 0件) 青少年相談件数 2件(電話 2件、来所 0件、メール 0件)

基本方針 3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶

基本施策の方向 6 暴力や虐待を許さない連携づくり

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
49	①暴力防止のための能力養成	保育関係者、幼児教育・学校教育関係者等への虐待に関する研修の充実	管理職及び教職員研修	教育指導課	新型コロナウイルス感染症の影響もあり実施せず	初任者研修、教頭会で実施
				こども課	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施
50		民生児童委員、青少年指導委員等関係団体との連携や研修の充実	民生児童委員、青少年指導委員等地域の関係団体に対する情報提供や研修	社会福祉協議会	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。
				生涯学習課	青少年指導委員研修会 1回開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止
51	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	警察等との連携体制の整備	「こども110番の家」推進事業	防災安全課	登録者数1528件 新規登録者を随時募集している。	登録数777件 令和3年度にアンケートを実施し、現在活動を継続している家の実数。 アンケート実施時に本事業の活動マニュアルを同封することで、『こども110番の家』の活動を再確認してもらい、地域の防犯意識を高めるための一助となるよう努めた。 新規設置者も常時募集中。
52		児童等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	児童虐待防止のための市民通告義務についての啓発チラシ、ポスター等の作成及び市内公共施設、保育園、幼稚園、小学校等への配布	こどもサポートセンターゆう	11月の児童虐待防止推進月間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間中、市役所、コミュニティセンターに啓発物品を設置した。	11月の児童虐待防止推進月間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間中、市役所、コミュニティセンターに啓発物品を設置した。
53		住民基本台帳事務における支援措置の実施	住民基本台帳事務におけるDV・ストーカー被害者支援措置の実施	市民課	・生駒市での支援申出 54件 ・他市町村からの転送による支援依頼 89件	・生駒市での支援申出 55件 ・他市町村からの転送による支援依頼 93件
54		関係機関との連携による一時保護の推進	県警や県DVセンター等との連携による一時保護の推進	男女共同参画プラザ	関係機関と連携して、一時保護など必要な対応を行った。	関係機関と連携して、一時保護など必要な対応を行った。
55		関係機関との連携による就労支援	県ハローワーク等との連携による就労支援	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施
56	③被害者に対する支援	被害者の子どもの心身のケア	こどもサポートセンターゆう等との連携による被害者の子どもの心身のケア	男女共同参画プラザ	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。
DV等の被害者への理解を深める講座等の実施		講座の開催や、ホームページへの掲載記事による啓発	男女共同参画プラザ	・継続して啓発を実施 ・DV予防講座「知って、気づいて、予防するDVの基礎知識」を開催(10人受講)	・継続して啓発を実施 ・デートDVに関する講座「デートDVってなに？」を開催(15人受講) ・デートDVに関する教職員研修を開催(27人受講)	
犯罪被害者等に対する支援		生駒市犯罪被害者等支援条例に基づく広報・相談及び支援の実施	人権施策課	・条例に基づく傷害見舞金の給付1件	・条例に基づく遺族見舞金の給付2件、傷害見舞金の給付1件	

基本目標 II あらゆる分野への男女共同参画の促進
 基本方針 4 政策・方針決定過程における女性の参画拡大
 基本施策の方向 7 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
59	①市政への関心の喚起	市政やまちづくり等への関心を高められる啓発の推進	議会報「市議会のうごき」の発行・配布	議会事務局	議会報「いこま市議会のうごき」を年間4回発行 ・6月号、8月号、12月号、2月号	議会報「いこま市議会のうごき」を年間5回発行。 ・6月号、8月号、12月号、2月号、特別号
60			広報いこま「いこま」の発行・配布及びインターネット版広報のHP掲載	広報広聴課	広報いこまを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開した。市政を分かりやすく伝えるだけでなく女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す主に女性向けのイベントなども積極的に広報支援・取材を行った。	広報いこまを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開した。市政を分かりやすく伝えるだけでなく女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す主に女性向けのイベントなども積極的に広報支援・取材を行った。
61		市政に対する意見の効果的な運用体制の整備	パブリック・コメントの推進	行政経営課	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載するとともに、閲覧用の冊子を生涯学習施設等の公共施設に設置し、意見を募集している。 ・R2年度 パブリックコメント実施状況 8件 ・意見提出件数 合計 368件	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載するとともに、閲覧用の冊子を生涯学習施設等の公共施設に設置し、意見を募集している。 ・R3年度 パブリックコメント実施状況 2件 ・意見提出件数 合計 14件
62			公募市民等無作為抽出型登録制度の運用	総務課	平成25年度より、「生駒市審議会等の公募市民無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民候補者名簿を運用している。 ・候補者名簿登録者数 209人 ・審議会等への参加者数 13人	平成25年度より、「生駒市公募市民等無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民候補者名簿を運用している。 ・候補者名簿登録者数 277人 ・審議会等への参加者数 7人
63		情報公開制度、行政評価体制の充実など、市民にわかりやすい市政の推進	部の主要施策のHP掲載	人事課	継続してR2年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開	継続してR3年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開
64			情報公開制度の運用	総務課	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 114件(開示62件、部分開示49件、不存在7件、取下げ1件)	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 120件(開示77件、部分開示32件、不存在13件、取下げ3件)
65	②審議会委員等への女性の参画促進	審議会等への女性委員の参画目標40%と、女性委員がゼロの審議会等の解消	審議会等委員の選任等指針の運用	総務課	平成24年10月9日に施行した、「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	平成24年10月9日に施行した、「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。
66			審議会等への女性委員の参画状況調査及び女性委員の登用にに向けた庁内文書等での啓発	男女共同参画プラザ	・R3.3.26付で「審議会等への女性委員の参画拡大について」の依頼文を所属長宛発信 ・女性の審議会等委員 R3年3月末現在 32.4% ・女性委員がゼロの審議会等 5	・R4.1.27付で依頼文「審議会等における女性委員の参画拡大について」を所属長宛発信 ・女性の審議会等委員 R4年3月末現在 33.6% ・女性委員がゼロの審議会等 5

67		昇任試験の受験の奨励や係長、管理職への育成・登用の推進	昇任試験の受験の奨励と人事評価等による正当、公正な評価による登用	人事課	管理職女性比率 R2.4.1現在 29.0%(169人中女性49人) 管理職昇任受験者女性比率 R2年度 36.2%(47人中女性17人)	管理職女性比率 R3.4.1現在 29.7%(172人中女性51人) 管理職昇任受験者女性比率 R3年度 45.0%(40人中女性18人)
68	③市女性職員の管理監督者への登用の推進	研修や能力開発の男女の機会均等と人材育成に向けた職務配置の推進	職階や職種に応じた一般研修や専門研修の計画的実施や、人材育成に向けた職務配置の推進	人事課	継続して実施	継続して実施
69		女性職員の活躍に関する情報の見える化の推進	女性の職業選択に資する情報の公表	人事課	HPに、「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載	HPに、「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載
70	④事業者等における経営・方針決定過程への女性の参画促進	事業者における女性の管理職登用や職域拡大、それに伴う能力開発への積極的な取り組み促進のための啓発、情報提供	商工会議所等との連携による女性のキャリアアップ等に関する情報の収集と提供	商工観光課	・生駒商工会議所 所報において、働き方改革出張相談会、セミナーを広報 ・HPで働き方改革人事労務セミナーの掲載	・「女性の活躍推進及び両立支援に関する総合的情報提供事業」について、生駒商工会議所のHPに掲載 ・「パートタイム・有期雇用労働法対応のための取組手順書」パンフレットを生駒商工会議所の役員会で配布 ・厚生労働省「女性活躍推進に取り組みませんか」のチラシを生駒商工会議所で配架
71	⑤地域活動における方針決定過程への女性の参画促進	自治会等各種団体における方針決定の場への女性の参画促進	自治会や民生児童委員、老人クラブ等地域の各種団体への啓発や研修等の実施	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施

基本方針 4 政策・方針決定過程における女性の参画拡大

基本施策の方向 8 男女共同参画の視点に立った施策の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)	
72	①慣習等の見直しの促進	地域や事業者等での男女共同参画を阻害する慣行等の見直しについての啓発	広報紙やホームページ等を通じた啓発や情報提供	男女共同参画プラザ	広報紙やホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間等に合わせ、広報紙等で啓発を行った。	広報紙やホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間等に合わせ、広報紙等で啓発を行った。	
73		庁内における固定的な性別役割分担意識の是正と慣行等の見直しの推進	男女共同参画施策推進職員部会による検討や情報共有等	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、男女共同参画施策推進職員部会は開催しなかったが、関係課との情報共有を行った。	
74		男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施
75			男女共同参画施策推進会議等	男女共同参画プラザ	令和元年度に会議を開催し男女共同参画行動計画(第3次)You&Iプラン後期実施計画を策定したこと及び新型コロナウイルス感染拡大のため令和2年度は開催せず	令和元年度に会議を開催し男女共同参画行動計画(第3次)You&Iプラン後期実施計画(計画期間:令和2~6年度までの5年間)を策定したこと及び新型コロナウイルス感染拡大のため令和3年度は開催せず	
76		男女別統計の作成など男女共同参画実態の把握	国や県などの統計資料等の収集による実態把握情報提供	男女共同参画プラザ	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。	
77	②女性のエンパワーメントに向けた環境整備	女性のエンパワーメントに向けた意識啓発と学習活動への支援	各種講座やイベントの開催	市民活動推進センターらポート	地域の悩みを解決するためのボランティア入門講座として、「ボランティアはじめの一步講座」を2回開催	地域の悩みを解決するためのボランティア入門講座として、「ボランティアはじめの一步講座」「キフトーク」「聞き書きの基本を学ぼう」「勝手にまち探訪」	
78			男女共同参画プラザ主催講座の開催や、生駒商工会議所女性部との連携事業	男女共同参画プラザ	多様な人生観や仕事観にふれ交流することができる講座を企画・開催した。 ・スタイリングウィーク講座①(多様な働き方・暮らし方の紹介)44人※オンライン参加可 ・スタイリングウィーク講座②(整理収納講座)37人※オンライン参加可	多様な人生観や仕事観にふれ交流することができる講座を企画・開催した。 ・スタイリングウィーク講座(地域と関わりながら楽しく生きる3人の女性の話から、働く、暮らす、生きるのヒントを探す講座)26人※オンライン開催	

基本方針 5 男女がともに働きやすい環境づくりの促進

基本施策の方向 9 男女がともに働きやすい環境づくりの推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)	
79	①各種制度の周知と啓発	男女雇用機会均等法等の周知・啓発	国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	・商工会議所において、国・県等のパンフレット等の配架による啓発。 ・派遣先における男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働施策総合推進法の適用に関する周知HP	・生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	
80			国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	・商工会議所において、国・県等のパンフレット等の配架による啓発。	・生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	
81		育児休業・介護休業制度の周知・啓発	庁内における育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。	
				男女共同参画プラザ	・「仕事と子育て両立支援ハンドブック」、「子育て応援ハンドブック」、「介護休暇ハンドブック」等の適宜更新 ・新たに管理職となった市職員を対象にイクボス宣言式を実施(参加者数14人)	・新たに管理職となった市職員を対象にしたイクボス宣言式は、新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。	
82			女性の雇用や労働条件向上に関する情報の収集と提供	男女共同参画プラザ	継続して関係機関との連携及び情報の収集・提供を行った	継続して関係機関との連携及び情報の収集・提供を行った	
83			各種制度の周知と啓発を通じた職場環境の整備	市内の事業者へ「イクボス宣言」を啓発し、快適な職場環境の整備推進	男女共同参画プラザ	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R2年度末現在 57事業所)	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R3年度末現在 57事業所)
84			男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男の仕事、女の仕事とされている職場を減らし、男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施
85		②職域の拡大についての啓発と女性の能力開発のための情報提供	市役所における男女の職域拡大	職員採用募集時の機会均等及び庁内における男女の職域拡大	人事課	継続して実施	継続して実施
86			職員採用募集時の機会均等及び女性消防職員の採用	消防本部総務課	令和2年度中に新規採用試験(令和3年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者5名のうち、女性の合格者はなかった。	令和3年度中に新規採用試験(令和4年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち、女性の合格者はなかった。	
87		女性の能力開発に向けた関係機関との連携や情報の収集・提供	国や県、関係機関との連携による情報の収集及び提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	

88	③労働に関する相談体制の整備	関係機関との連携による労働に関する相談と労働関係の情報の収集と提供	ハローワーク、労働基準監督署等の相談窓口の紹介	商工観光課	継続して実施	・奈良労働局「11月は労働保険適用促進強化期間です」を生駒商工会議所の広報に掲載
89			相談窓口の設置、充実(奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制)	商工観光課	相談窓口の設置、充実(奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制)	・相談窓口の設置、充実 毎月1回開催(奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制) ・奈良県雇用政策課における「ポストコロナだからこそ！働き方を見直すチャンス！」セミナーの開催を生駒商工会議所会報に折込
90			子育て女性就職相談窓口の開設	男女共同参画プラザ	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県子育て女性のための就職相談 生駒出張相談など	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県「女性の再就職準備相談」 生駒出張相談など
91	セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	庁内での「職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を策定した。また12月22日に管理職を対象としたハラスメント防止研修を行った(参加人数123人)。	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を改訂した。
92			庁内におけるセクシャル・ハラスメントに関する相談窓口	人事課	継続して実施	継続して実施
93	セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	ポスター、パンフレット等による啓発 ・「パワハラなんて言わせない！！上司のための部下指導セミナー」9/1開催 ・「職場のハラスメント対策に取り組む企業を応援」HPで掲載しコンサルティングを会報に掲載した。 ・社会保険労務士の個別相談を実施	・過重労働解消のためのセミナーの案内を、生駒商工会議所のHPにて掲載

基本方針 5 男女がともに働きやすい環境づくりの促進

基本施策の方向 10 多様な働き方への支援

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
94	①就職等への支援	学生の就業意識を高めるため、インターンシップ等の就業体験の場の提供	インターンシップ等の就業体験の場の提供	人事課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1dayインターンシップの開催を中止	オンラインでの1dayインターンシップの開催:8月25日
95		関係機関との連携による求人情報等の情報の収集・提供による再就職支援	国、県等のパンフレット等と広報等による啓発	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による合同説明会等の案内 ・ハローワーク奈良との合同就職面接会の実施について生駒商工会議所の役員会等でチラシを配布 ・働く意欲向上オンラインセミナーチラシを生駒商工会議所所報同封にて配架 ・30代、40代活躍オンラインセミナーチラシを生駒商工会議所所報同封にて配架 ・「女性就業支援事業を応援!」をHP掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒商工会議所の「働き方改革」労務相談会の案内・チラシの折込 ・奈良労働局監督課「3月は労働条件の明示・確認月間です」の記事を、生駒商工会議所の広報に掲載 ・「勤務間インターバル制度」について、生駒商工会議所のHPに掲載 ・「年次有給休暇を上手に活用しましょう」について、生駒商工会議所のHPに掲載 ・「働き方・休み方改善ポータルサイトを活用ください」について、生駒商工会議所のHPに掲載 ・「治療と仕事の両立支援助成金」について、生駒商工会議所のHPに掲載 ・「事業場における労働者の健康保持増進計画助成金」について、生駒商工会議所のHPに掲載
96		ハローワーク奈良との合同就職面接会の開催	商工観光課	ハローワーク奈良と合同就職面接会を2回開催。 第1回合同面接会:1月20日(水) 第2回高齢者向け合同就職面接会:2月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒商工会議所は、ハローワーク奈良との合同就業面接会の参加企業募集を行う。 【実施面接会】 ・大規模合同就職面接会 参加者:50名 採用者:10名 ・高齢者向け合同就職面接会 参加者:10名 採用者:4名 ・子育て世代向け合同就職面接会 参加者:17名 採用者:2名 ・学研生駒テクノエリア合同就職面接会 参加者:23名 採用者:8名 	
97		潜在保育士の再就職支援	こども課	保育園見学ツアー(3日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(2日間)を実施	保育園見学ツアー(3日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(2日間)を実施	
98	ひとり親家庭の親が就労しやすい条件を整え、自立しやすい環境を作るための支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	こども課	自立支援教育訓練給付金事業 0件 高等職業訓練促進費給付事業 8世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 6世帯	

99		乳幼児等のいる女性の就職活動支援のための保育サービスの提供	ファミリーサポート事業	子育て支援総合センター	緊急事態宣言下では、不要不急の活動を中止 ・年間活動回数 1,446回	産前産後のサポート等、連続したサポートが増えた ・年間活動回数 2,264回
100		高齢者の就業支援の推進	シルバー人材センター事業の推進	高齢施策課	シルバー人材センター運営補助 会員数561人(男426人・女135人)	シルバー人材センター運営補助 会員数545人(男412人・女133人)
101		市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	人事課	採用試験における大学卒区分の年齢要件は概ね27歳まで 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。	採用試験の新卒対象者における大学卒区分の年齢要件は概ね26歳までとしているが、 社会人経験者を対象とした試験については、27歳以上の方も受験可能と年齢制限は緩和されている。 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。
102	①就職等への支援	「障害者雇用促進法」の趣旨に基づく、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	「障害者雇用促進法」の趣旨に基づく、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	人事課	障がい者採用試験を実施したが、採用者0名	身体障害、精神障害、知的障害を対象とした事務職(障がい者対象枠)の職員採用試験を実施し、2名の正規職員を採用した。 また、事務補助業務を行う会計年度任用職員においても障がいのある方を対象に募集を行い、6名の会計年度任用職員を採用した。
103		障がい者理解に向けた啓発	障がい者理解に向けた啓発	障がい福祉課	精神障がい者理解のための講座の開催 1回目:医療講演会 22名 2・3回目精神障がい者の家族のための勉強会(2回目:5名、3回目:7名)	精神障がい者理解のための講座の開催 1・2回目:医療講演会 (1回目:11名、2回目:17名) 3回目精神障がい者の家族のための勉強会 6名
104		障がい者の雇用への啓発	生駒市役所における障がい者職場体験受入事業	障がい福祉課	生駒市役所における職場体験実習8課24か所で受け入れ 実習体験12名	生駒市役所における職場体験実習8課40か所で受け入れ 実習体験4名
105		まほろば「あいサポート運動」の推進	まほろば「あいサポート運動」の推進	障がい福祉課	3回 38名	4回 102名
106		テレワーク等の情報の収集と提供	テレワーク等の情報の収集と提供	男女共同参画プラザ	継続して実施 【本市での取組状況】 ・R2.4月 市職員テレワーク実施要領を策定・施行 ・新型コロナウイルス感染防止対策としてテレワーク勤務を推奨 ・私用端末に加え、市から専用端末を貸与して運用	継続して実施 【本市での取組状況】 ・R2.4月 生駒市職員テレワーク実施要領を策定・施行 ・職員のテレワーク実施手引きを策定して標準的な事務処理方法等を提示 ・新型コロナウイルス感染防止、ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上のため、テレワーク勤務を推奨

107	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」におけるテレワーク等、多様な働き方に関する相談対応や情報提供	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク&インキュベーションセンターに係るセミナーの開催 ・創業支援セミナーの実施支援(生駒商工会議所・奈良県よろず支援拠点) ・10月に生駒市主催の「超スパルタデザイン講座」4回と、一般社団法人 癒しの会.Nara のオンラインセミナー1回開催 ・新型コロナウイルス感染症により影響を受ける生駒周辺の飲食店を応援するため、「生駒テイクアウト情報 Facebook」を公開。市ホームページ「#いこま応援ごはん」に掲載された飲食店をはじめ、独自に Facebook やインスタグラムでお弁当情報を発信している飲食店やイベント情報について記事を作成、掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒商工会議所の会報に「働き方改革労務相談会」の案内を掲載し、セミナーのチラシ等を会報に折込 ・生駒商工会議所会報に、「新しい働き方・休み方が始まっています(奈良労働局雇用環境・均等室)」の記事を掲載 ・生駒商工会議所が「健康経営イコマ式セミナー」を6月4日にハイブリッドで開催 ・「健康経営優良法人2022申請開始」を生駒商工会議所の広報で紹介 ・奈良県雇用政策課「柔軟な働き方のためのテレワーク導入・定着支援事業が始まります」のセミナーの案内を生駒商工会議所の広報にて折込 ・「奈良県テレワーク導入支援補助金」について生駒商工会議所の広報及びHPに掲載 ・総務省近畿総合通信局「総務省2021年度テレワークセミナー」のチラシを生駒商工会議所の広報に折込、HP掲載 ・「特別休暇制度導入事例集2021」について、生駒商工会議所のHPにて掲載 ・「自営型テレワークの適正な実施のためのガイドライン」について、生駒商工会議所のHPにて掲載 ・奈良県『テレワークDay at NARA～見て、聞いて、触って始めるテレワーク～』の開催の案内を生駒商工会議所のHPに掲載 ・『テレワーク推進賞募集要綱』について、生駒商工会議所のHPに掲載
108			相談窓口の設置、充実	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制 ・出張相談 ・オンライン相談 「奈良労働局からのお知らせ」を会議所HPに掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒商工会議所と奈良働き方改革推進支援センターの連携による相談体制(月1回生駒セイセイビルにて相談会を実施) ・社会保険労務士による労務相談を生駒商工会議所で実施 ・商工会議所の広報において「外国人労働者の人事・労務支援ツール」(奈良県外国人・人材活用推進室)の案内を掲載
109			家事支援(タスカジ)の推進	男女共同参画プラザ	スタイリングウィークでのタスカジアンバサダーによる整理収納講座の開催及び家事代行サービスの紹介	スタイリングウィークでのタスカジアンバサダー(カリスマ家政婦)によるオンラインクッキング講座の開催
110			多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	ライフスタイルの選択肢を増やすセミナーや交流会をスタイリングウィーク(10/14~30)の期間中に集中的に開催	ライフスタイルの選択肢を増やす10講座をスタイリングウィーク(10/2~31)の期間中に集中的に開催
111			スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> 起業家や家事代行サービスを展開するタスカジのアンバサダーを講師に、ライフスタイルの選択肢を増やすセミナー(講座)をスタイリング・ウィーク期間に集中的に開催(会場参加とオンライン配信によるハイブリッド開催) ・「生きるように働く~これからの暮らし方~」(多様な働き方・暮らし方の紹介) ・「時間も手間もかからない整理収納のコツ」(整理収納講座) 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人生観や仕事観にふれ交流することができる講座を企画・開催した。(オンライン開催) ・スタイリングウィーク講座①(親子でオンラインクッキング)8組 ・スタイリングウィーク講座②(地域と関わりながら楽しく生きる3人の女性の話から、働く、暮らす、生きるのヒントを探す講座)26人

111	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	広報広聴課	講座「人とまちに出会う ローカルフォトの力」を実施した。写真を通じて地域の魅力に気付く機会を創出し、生駒の魅力を発信する人の育成と新しい地域との関わり方を提示した。 参加者 20代から50代の18名 全国広報コンクール広報企画部門で入選	・講座「大人のそとあそび 家の近くで遊びをつくる」を実施した。公園や広場などの「公共空間」を私的に利用する体験を通して、利活用を考える機会を創出した。 参加者 20代～50代の21名 ・講座「日常に私らしさをプラス beの肩書きを見つけよう」を実施した。暮らしの軸となる自分らしい肩書きに気付く機会を創出し、多様な暮らし方・住まい方への向き合い方を提示した。 参加者 20代～60代の19名
				商工観光課	「生活から見つけた起業のヒント」として、アロマテラピーサロンNeroliの西田奈々さんによるセミナーを10月21日(水)に開催	「起業家、デザイナーと考える 自分らしい働き方」として、(株)Carect 揉みほぐし名家 岩崎恵さんによるセミナーを10月7日(木)に開催 参加者9名(申込者25名)
				農林課	「ゼロから学ぶ 大人の農業体験」を開催。30代から70代までの農業に興味を抱く男女10名が参加。(応募24名)	「プランターではじめる 大人の農業体験」を開催。大根等の種まき・わけぎとパセリの植付体験・枝豆の収穫体験を実施。 8名参加(応募21名)
				都市計画課	住まい手と設計者が語る「住みながらのリノベーション」をオンラインで開催した。 参加者 29名(申込者 44名)	中古住宅購入検討者の物件見学に建築士が同行し住まいの選び方を解説する様子を生配信した。 参加者 21名(申込者 26名)
				子育て支援総合センター	・交流会の開催(3回) 市主催のスタイリングウィークへの参加(オンライン) ・ユーザー数344件	・交流会の開催(3回) 市主催のスタイリングウィークへの参加(オンライン) ・ユーザー数354件
				SDGs推進課		・講座「未来とともに暮らそう エシカル消費ことはじめ」を実施した。エシカル消費にまつわる講義でイメージを膨らませた後、「ありがたい未来×これからの私」をテーマに、グループワークでSDGsについての気づきや発見を共有した。 ・参加者 30～50代の13名(申込者 18名)
				生涯学習課		トークセッション「素直な自分と出会う サードプレイスのすすめ」をオンラインで開催。身近な地域において居心地のいい場所「サードプレイス」をつくる方法について、ゲストスピーカーとともに話し合った。 参加者 20名(申込者 28名)
112		起業に対する支援	起業家セミナーの開催や、ワークショップ等による起業に係る専門家および起業家同士のネットワークの構築事業	商工観光課	・テレワーク&インキュベーションセンターのセミナー開催 ・創業支援セミナーの実施支援(生駒商工会議所・奈良県よろず支援拠点) ・10月に市主催「超スパルタデザイン講座」4回、(一社)癒しの会.Nara のオンラインセミナー1回開催 ・新型コロナの影響を受ける生駒周辺の飲食店を応援するため、「生駒テイクアウト情報 Facebook」を公開。市ホームページ「#いこま応援ごはん」に掲載された飲食店をはじめ、独自にFacebook やInstagramで弁当情報を発信している飲食店やイベント情報について記事を作成、掲載 ・会議所ニュース2月号「本気で学びたい方を募集 女性創業塾」を掲載し広報	・いこま経営塾(経営に関する様々なテーマを学ぶことができる事業者支援セミナー)、ILBH(IKOMA LOCAL BUSINESS HUBの略。ローカルビジネス創業塾)の実施 ・生駒商工会議所の広報において、「産業雇用安定センター」を掲載 ・奈良県・ジェトロ奈良貿易情報センター「はじめての外国人雇用セミナー」の案内を生駒商工会議所の広報に折込
				男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ	キャリア形成の参考となる場を提供するキャリア形成セミナーをオンラインで開催した。 ・女性のキャリア形成セミナー(2回)9人
113			男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	キャリア形成の参考となる場を提供するキャリア形成セミナーをオンラインで開催した。 ・女性のキャリア形成セミナー(2回)9人	・女性のキャリア形成セミナー(2回:会場、オンライン開催)15人(オンライン参加11人、会場4人)

基本方針

6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 11 地域活動等における男女共同参画の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
114	①生涯学習の推進	さまざまな活動に取り組んでいる団体、グループのネットワーク化の支援	自主学習グループの育成・支援	生涯学習課	継続して実施 122グループ(R3.3.31)	継続して実施 90グループ(R4.3.31)
115			市民文化祭	生涯学習課	・リベラルコンサート 出演者24名・来場者1部88名・2部99名 ・邦楽邦舞発表会 新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止 ・作品展 出品者 187名・来場者975名(3日間)	・リベラルコンサート 出演者16組・来場者150名 ・邦楽邦舞発表会 新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止 ・作品展 出品者 148名・来場者905名(3日間)
116		生涯学習施策の方向やあり方の基本方針の推進	生駒市社会教育基本方針の推進	生涯学習課	社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。	社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。
117		専門的な知識、技能等を有する人材の発掘、情報提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度の運用と活用	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者 4,150人	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者 2,937人
118	②ボランティア活動の促進	ボランティア活動の推進、ボランティア団体の支援	ボランティア入門講座の開催	市民活動推進センターら らポート	ボランティア入門講座を実施(まち活のススメ ボランティアはじめの一歩講座)	ボランティア入門講座を実施(まち活のススメ ボランティアはじめの一歩講座)
119			登録団体制度の運用	市民活動推進センターら らポート	登録団体数92団体	登録団体数92団体
120			マイサポいこま	市民活動推進センターら らポート	・申請団体数…9団体 ・市民による選択の届出期間…7月1日～8月7日 ・届出数…2,983人(届出率:3.01%) ・支援確定額…949,885円	令和2年度末をもって補助金制度を終了し、地域・社会活動を支援するための補助金制度「生駒市地域・社会活動創出支援事業補助金」を令和3年度から運用開始した。 交付団体:2団体 交付確定額:468,305円
121			地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議会、青少年指導委員による登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等	教育指導課	地域ぐるみの児童生徒健全育成事業は令和2年6月の総会で終了し、新たに生駒市地域学校協働活動推進事業がスタート。 多くの校区で引き続き、地域の方々の協力により、登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等を実施	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施
122	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	民生児童委員による見守り活動	社会福祉協議会	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。	
123		ひとり暮らし高齢者への友愛電話訪問事業等	社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を実施。(対象者31名、実施日数243日、訪問回数885回) コロナウィルス感染対策の観点から友愛電話訪問交流会は実施を見合わせた。	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を実施。(対象者30名、実施日数244日、訪問回数824回)	
124		いきいき百歳体操の推進	地域包括ケア推進課	90箇所 1340人	94箇所 1402人	
125		図書館託児事業 こどもあずかるライブラリ「こあら」	図書館	託児ボランティア研修(12/8「絵本のよここび」)の実施 参加者7名	託児ボランティア養成講座(北分館・南分館)の実施 受講生8名 (うちボランティア登録者8名) 体験託児(本館・北分館・南分館) 12回 延べ27人	

126	②ボランティア活動の促進	ボランティア養成講座等の充実	地域ボランティア講座	地域包括ケア推進課	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、人を集めた研修が実施できなかったことから、開催せず。実績なし。	4回、のべ74人参加
127			日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座等	人権施策課	・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。	・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
128			子育て支援ボランティア講座	子育て支援総合センター	緊急事態宣言発出のため、子育て支援ボランティア講座の開催中止	講座開催(年6回) 終了者18名
129			ボランティア養成事業(消費生活公開講座)	消費生活センター	「消費生活公開講座」の開催(3月12日) 参加者:16名 *1月27日にも開催を予定し、市広報誌で広く募集を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者が集まらず開催中止となり、当初予定の年2回開催から1回の開催となった。	「消費生活公開講座」の開催(2月15日) 参加者:5名 *新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当初予定の年2回開催から1回の開催となった。今回の講座は令和2年度中止となった講座をリモートにて実施した。
130	③国際交流の促進	外国人住民との身近な国際理解や交流の機会の充実	国際交流の集い「わいわいワールド」	人権施策課	・国際交流の集い「わいわいワールド」 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。	・国際交流の集い「わいわいワールド」 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
131		国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	先進国の取り組みや発展途上国の女性の人権問題等国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施
132		国際交流を促進する人材の育成	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座や国際化ボランティア研修会の開催	人権施策課	①日本語教室事業 ・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ②国際化ボランティア事業 ・保育園入園書類の英訳チェック 協力者 5名 ③ボランティア登録者数 ・日本語教室学習支援ボランティア 98名 ・国際化ボランティア 47名	①日本語教室事業 ・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ②国際化ボランティア事業 ・ワクチン接種案内文の英訳 協力者1名 ・避難所に係る翻訳の確認 協力者2名 ③ボランティア登録者数 ・日本語教室学習支援ボランティア 74名 ・国際化ボランティア 50名
133	③国際交流の促進	まちづくりの課題や地域の課題を学習できる講座や研修会の開催	つながりカフェの開設・運営	花のまちづくりセンター	カフェ利用者数:4,358人 カフェボランティアスタッフ数:30名 ボランティア延べ人数:526名(R2.4.1~R3..3.31)	生駒市感染拡大緊急警報発令のため、約200日営業休止 カフェ利用者数:約1,518人 カフェボランティアスタッフ数:32名 ボランティア延べ人数:315名(R3.4.1~R4.3.31)
134		市民自治協議会の設立及び活動支援(まちづくりワークショップ)	市民活動推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 1件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 2件	

135	④まちづくり活動の促進	市民主体のまちづくりへの実現に向けた参画と協働による取組みの推進	複合型コミュニティづくり及び事業計画策定ワークショップの実施	市民活動推進課	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付した。 実施自治会:6自治会 また、翌年度に複合型コミュニティづくりに取り組む予定の自治会に対して、事業計画策定ワークショップを実施した。 計4回開催 参加自治会:4自治会	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付した。 実施自治会:7自治会 また、翌年度に複合型コミュニティづくりに取り組む予定の自治会に対して、事業計画策定ワークショップを実施した。 計8回開催 対象自治会:2自治会
136			イコマニアイベントの実施	市民活動推進課	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・認定件数 162件	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・認定件数 189件
137		暮らしをともにする人たちが、地域特性や人口などの将来予測を踏まえ、ミライのまちに必要な活動や取り組みを考え実現を目指すためのきっかけづくり	地域ワークショップ(ミライ会議)	都市計画課	・あすか野地区において、住民主体で進める取組の企画や広報等の伴走支援を行った。(萩の台地区はコロナ禍の影響で開催できず) 小学校の放課後教室18回、商店街マルシェ1回を住民主体で開催	・あすか野地区において、住民主体で進める取組の伴走支援を行った。(萩の台地区はコロナ禍の影響で開催できず) 小学校の放課後教室26回(商店街マルシェはコロナ禍で中止)
138		生涯学習、ボランティア、国際交流等多様な活動情報の提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者4,150人	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者2,937人
139			ボランティア登録制度	市民活動推進センターからレポート	・登録団体数92団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(登録ボランティア数54人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(登録学生ボランティア数24人)	・登録団体数92団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(登録ボランティア数30人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(登録学生ボランティア数8人)
140		施設のバリアフリー化	公共施設のバリアフリー化の推進	教育総務課	・バリアフリー化改修(既存トイレの洋式化、段差解消、多目的トイレ設置等) 上中学校、光明中学校、ひがし保育園、認定こども園生駒幼稚園	・バリアフリー化改修(既存トイレの洋式化、段差解消、多目的トイレ設置等) 緑ヶ丘中学校、大瀬中学校
141	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	子育て中の男女が参加できるための託児サービスの充実	託児ボランティア団体への活動支援	男女共同参画プラザ	継続して実施(託児ボランティア協力謝礼等)	継続して実施(託児ボランティア協力謝礼等)
142		地域活動団体・グループ等の交流機会の充実	生涯学習推進連絡会事業	生涯学習課	・役員会3回 ・親子シリーズ「ジャグリング&ダンスパフォーマンスショー」入場者370名 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」入場者42名 ・自主学習グループフェスタ 新型コロナウイルス感染防止対策により事業中止	・役員会4回 ・「親子シリーズ」 新型コロナウイルス感染防止対策により事業中止 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」入場者77名 ・自主学習グループフェスタ入場者767名
143		学校や集会所等身近な施設の活用促進	集会所新築等助成事業	市民活動推進課	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。 補助件数 改修 21件	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。 補助件数 新築 1件 改修 15件
144			小中学校の体育施設開放、市内体育館の第1、3土曜日無料開放	スポーツ振興課	市内小中学校体育施設開放 小学校:2,210回 中学校:104回 市内体育館無料開放:14回 802名	市内小中学校体育施設開放 小学校:2,395回 中学校:63回 合計 2,458回 市内体育館無料開放:10回 745名

基本方針

6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 12 防災における男女共同参画の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
145	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	全庁的な防災施策の推進	男女共同参画の視点に基づく防災研修等の実施	男女共同参画プラザ	緊急避難場所の開放と感染症対策研修会(8月17・18日) 地震災害や台風等の災害対応について、多くの住民が集まる緊急避難場所・避難所の担当者(市職員)を対象に研修会を開催。	11月14日に実施した総合防災訓練において、男女共同参画の視点を踏まえた避難所開設・運営訓練を実施した。
146		防災分野における女性の参画の拡大	生駒市防災会議の女性委員数の拡大	防災安全課	令和元年度選任の市民公募委員2名(女性委員)の任期は継続中である。今後も引き続き女性委員の拡大を進める。	令和元年度選任の市民公募委員2名(女性委員)の任期が令和4年2月28日付で終了。それに伴い、新たに令和4年度からの2年間の任期で市民公募委員2名(女性委員)を選定した。
147			地区防災計画策定における男女共同参画の推進	防災安全課	令和2年度に白庭台自主防災会が地区防災計画を策定。高齢者から乳幼児まで幅広い世代が住む同地区の地域実情に合わせた独自性のある内容となった。	令和3年11月14日に市全域で総合防災訓練を開催。訓練準備を含め、男女問わず多数の住民が参加し、それぞれの地域で地区防災計画策定に向けた動きが進むこととなった。
148			女性消防吏員の労務管理と環境の整備、女性消防団員の活躍推進	消防本部総務課	・令和2年度中に新規採用試験(令和3年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者5名のうち女性の合格者はなかった。 ・女性消防団員(定員20名)に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持した。	・令和3年度中に新規採用試験(令和4年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち女性の合格者はなかった。 ・女性消防団員(定員20名)に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持した。
149			災害時に活躍できる女性リーダーの養成	防災安全課	令和2年度にワークショップ形式の避難所検討会を開催。地域の防災リーダーや自主防災会の役員等に参加してもらい、そのうち、女性は約30名であった。今後も女性のリーダー、役員が継続して活動できるよう支援を実施していく。	令和3年11月14日に市全域で総合防災訓練を開催。各避難所で女性のリーダー、役員への参加があった。また、同日開催の防災講演会では、約40名の女性(防災リーダー含む)が参加した。今後も女性のリーダー、役員が継続して活動できるよう支援を実施していく。

150	男女共同参画の視点を踏まえた防災知識の普及と学習機会の拡充	男女共同参画の視点を踏まえた防災講座等の開催	防災安全課	パパママ教室のなかで妊婦や子育て世代向けの防災講座を開催。その他の防災講座においても、避難時に支援が必要な人(要配慮者)がいることを伝える等、男女共同参画の視点を踏まえた住民啓発を行っている。	パパママ教室のなかで妊婦や子育て世代向けの防災講座を開催。その他の防災講座においても、避難時に支援が必要な人(要配慮者)がいることを伝える等、男女共同参画の視点を踏まえた住民啓発を行っている。
			男女共同参画プラザ	かぞく防災講座(8月22日開催) 女性の活躍及び男女共同参画を推進する目的で、父親と子ども、又は母親と子どもという、親子で参加できる防災講座を開催した。	新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送った。 令和4年度に主催講座の実施予定。
151		自主防災会による防災訓練等への女性参加の促進と男女共同参画の視点を踏まえた防災訓練指導	防災安全課	防災訓練の女性参加者は年々増加しており、訓練内容についても男女問わず参加しやすい内容に変化している。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、訓練数が大幅に減少したが、訓練実施の際には、男女共同参画の視点を踏まえた訓練となるよう助言等も行っている。	防災訓練の女性参加者は年々増加しており、総合防災訓練においても訓練準備を含め、多数の女性が参加し、男女共同参画の視点を踏まえた避難所開設・運営訓練を実施した。 また、総合防災訓練の前日イベントとして開催したりリモート型防災アトラクションにおいては、小学生を子にもつ働き盛り世代をメインターゲットとすることで、約100名の女性(※アンケート回答数)の参加につながった。
152	支援を要する人の視点を踏まえた災害対応	災害時要援護者避難支援事業	高齢施策課	登録希望者数 465人(避難支援員選定済み360人)	登録希望者数 434人(避難支援員選定済み343人)
153	②あらゆる人に配慮した防災体制の整備	「避難所運営マニュアル」の整備と普及啓発	防災安全課	令和2年度は、避難所の感染症対策マニュアルを「避難所運営マニュアル」の別冊として策定。感染症に対応した避難所レイアウトにおいて配慮が必要な避難者の配置スペースを例示する等、男女共同参画の視点に基づく避難所運営を進めている。	総合防災訓練において、避難所運営マニュアルを基に、配慮が必要な避難所の配置スペースの設置など、男女共同参画の視点に基づく避難所運営を行った。 訓練を通じて、マニュアルの普及啓発を進めることができた。
154		男女共同参画の視点に基づく避難所運営	防災安全課	令和2年度は、避難所の感染症対策マニュアルを「避難所運営マニュアル」の別冊として策定。感染症に対応した避難所レイアウトにおいて配慮が必要な避難者の配置スペースを例示する等、男女共同参画の視点に基づく避難所運営を進めている。	令和3年度は、避難所運営マニュアルの改定を行わなかったが、総合防災訓練で得た課題や改善点などを今後のマニュアル改定に活かしていく。
		女性の安全確保等に配慮した避難所運営マニュアル及び災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備	社会福祉協議会	災害ボランティアセンター運営マニュアルの点検	災害ボランティアセンター運営マニュアルの点検

基本方針 6 地域における男女共同参画の促進
 基本施策の方向 13 市民参画による男女共同参画の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
155	①計画の点検・評価等体制の整備	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	男女共同参画プラザ	・令和2年7月17日に開催した生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況(令和元年度実施状況)を報告	・令和3年7月29日に開催した生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況(令和2年度実施状況)を報告
156		男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画プラザ	男女共同参画推進条例を基に各施策を推進	男女共同参画推進条例を基に各施策を推進
157	②市民、事業者、各種団体等との連携	市民との協働による施策・事業の推進	登録団体との協働事業 ららポート交流事業	市民活動推進センターららポート	・登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第12回らら♪まつり」をオンラインで開催	・登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第13回らら♪まつり」をオンラインで開催
158			各団体への各種事業への参加のよびかけ等	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施
159		市民や各種団体・NPO等の活動の支援	NPO等の活動の支援	市民活動推進センターららポート	ボランティア・NPOのための「インターネットで情報発信してみよう講座」「助成金申請に挑戦講座」「Zoom講習会」「NPO法人化セミナー」「まち活見本市講座」を開催	「講習会」「NPOのための運営基盤強化セミナー」「NPO井戸端会議 お金の話」「NPOの作り方講座」を開催
160			パンフレット等による情報提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施 ・男女共同参画プラザ図書コーナーに関係機関の情報誌等を配架
161	先進的事業者等との連携や情報提供	先進的事業者等との連携や情報提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
162	③苦情や意見への対応	県等関係機関等との連携強化	県等関係機関等との連携強化	男女共同参画プラザ	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った
163		苦情処理機関の周知・運用	苦情処理機関の周知・運用	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施 ・条例の規定に基づき、男女共同参画施策等に関する苦情の申し出に対応する男女共同参画専門委員(弁護士2名)を設置(令和3年度苦情の申し出なし)

基本目標 III 多様な生き方が選択でき、健康で安心して暮らせる環境づくり
 基本方針 7 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス）
 基本施策の方向 14 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス）

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)		
164	保育施設等の整備		計画的な保育所の新築・増改築	こども課	・小規模認可保育所わらべ学園 令和2年4月1日開園	・令和4年4月の定員増に向けて令和3年度に大規模修繕を行った(あいづ生駒保育園)		
165			民間保育所への運営補助	こども課	私立保育所等23園に運営費を補助	私立保育所等23園に運営費を補助		
166			潜在保育士の再就職支援	こども課	保育園見学ツアー(3日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(2日間)を実施	保育園見学ツアー(3日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(2日間)を実施		
167	多様な保育サービスの充実	①子育て支援サービスの充実	病児、病後児保育、延長保育	こども課	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育(体調不良児対応型)8園、延長保育全園で実施	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育(体調不良児対応型)8園、延長保育全園で実施		
168			一時預かり保育、休日保育	こども課	一時預かり保育9園、休日保育1園で実施	一時預かり保育10園、休日保育1園で実施		
169			企業主導型保育事業の推進	こども課	「企業主導型保育事業」推進に取り組んだ。	「企業主導型保育事業」推進に取り組んだ。		
170			子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)	こどもサポートセンターゆう	ショートステイ利用数 10人 延べ 53日	ショートステイ利用数 11人 延べ 55日 トワイライトステイ利用数 1人 延べ1日		
171			地域子育て支援拠点事業	子育て支援総合センター	緊急事態宣言により4月1日～5月24日まで閉所、5月25日より予約制定員制で開所、7月27日より定員制にて実施(2か所)。 みっきランド:利用者数 大人7,482人 子ども7,992人、相談件数 1,693件 はばたきみっき:利用者数 大人789人 子ども847人、相談件数 303件		感染拡大防止のため定員制で実施(感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施)(2か所)。 みっきランド:利用者数 大人 8,657人 子ども 8,893人 相談件数 2,055件 はばたきみっき:利用者 大人 1,142人 子ども 1,176人 相談件数 354件	
					こども課	私立保育所・こども園 8か所で実施	私立保育所・こども園 8か所で実施	
172			多様な保育サービスの充実		ファミリーサポート事業	子育て支援総合センター	緊急事態宣言下では、不要不急の活動を中止 年間活動回数 1,446回	産前産後のサポート等、連続したサポートが増えた ・年間活動回数 2,264回
173					子育てシェア(AsMama)	子育て支援総合センター	・交流会の開催(3回) 市主催のスタイリングウイークへの参加(オンライン) ・ユーザー数344件	・交流会の開催(3回) 市主催のスタイリングウイークへの参加(オンライン) ・ユーザー数354件
174					「赤ちゃんの駅」事業	子育て支援総合センター	・61施設(公共施設59 商業施設2)	・61施設(公共施設59 商業施設2)
175					保育コンシェルジュの創設	こども課	2名体制で相談事業を行う。年間相談数512件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センターにて2回実施	3名体制で相談事業を行う。年間相談数643件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計3回実施。
176	公立幼稚園の預かり保育利用時間の拡大	こども課			市内公立6園で半日保育(水曜日)の預かり保育を実施。月～金、16:30まで実施。 壱分幼稚園で夏休みの預かり保育をモデル事業として実施し、検証した。	・市内公立6園で半日保育(水曜日)の預かり保育を実施。月～金、16:30まで実施。 ・市内公立6園で夏休み預かり保育を実施。夏休み期間8:30から16:30まで実施。		

177		多様な保育サービスの充実	幼稚園の保育ニーズの高まりとこども園化の検討	こども課	・幼稚園のこども園化を含めた「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」をまとめ市民説明会及び対象園での意見交換会を実施するとともに、市民の意見を聴取するため対象地域に地域協議会を設置した。	対象地域で地域協議会を開催し、各協議会からの意見書を踏まえた方向性を検討した。
178		学童保育、子どもの居場所づくり事業等放課後児童健全育成事業の充実	・放課後児童クラブ(学童保育)	こども課	・19時半までの延長保育を、希望者がいる全小学校で実施	生駒市内27学童で、希望者がいる場合は19時半まで延長保育を実施
179			「放課後子ども教室」の実施	教育指導課	放課後子ども教室：市内4小学校で実施 俵口小学校(18回/133人) 真弓小学校(19回/281人) 生駒東小学校(20回/296人) 壱分小学校(21回/99人)	放課後子ども教室：市内5小学校で実施 俵口小学校(10回/120人) 真弓小学校(8回/72人) 生駒東小学校(5回/110人) 壱分小学校(7回/105人) あすか野小(16回/325人)
180			「いこまっこチャレンジ教室」等の運営	生涯学習課	いこまっこチャレンジ教室：1回開催、15人参加	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
181			①子育て支援サービスの充実	児童扶養手当の支給	こども課	令和3年3月支払い 556世帯
182	ひとり親家庭や障がい児及びその保護者などに対する支援の充実	ひとり親家庭等医療費助成制度		国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 32,283,268円 13,922件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 34,769,225円 15,010件
183	児童発達支援事業、放課後等デイサービスなど障害福祉サービスの提供	障がい福祉課		児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数225名 放課後等デイサービス事業 利用者数329名	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数 266名 放課後等デイサービス事業 利用者数 391名	
184	サポートブックいこま「たけまるノート」の作成・配布	障がい福祉課		たけまるノート配布数 70冊	たけまるノート配布数 58冊	
185	子どもの医療費助成	子ども医療費助成制度		国保医療課	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 281,880,583円 158,677件	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 314,212,863円 175,138件
186		未熟児養育医療	国保医療課	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行った。 8,488,686円 83件	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行った。 6,791,762円 67件	
187	②介護サービス等の充実	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第7期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施
188		障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	第5期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	第6期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	
189		介護を担う人材の育成	地域包括支援センターやケアマネジャーの支援、指導	地域包括ケア推進課	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 26回 ・個別相談支援 545回	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 66回 ・個別相談支援 616回
190		福祉のお仕事出張相談窓口の開設	介護保険課	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 12回実施。相談者13人。内5名が登録。	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 12回実施。相談者7人。内3名が登録。	

191	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	地域子育て支援拠点事業	子育て支援総合センター	緊急事態宣言により4月1日～5月24日まで閉所、5月25日より予約制定員制で開所、7月27日より定員制にて実施 拠点利用状況 大人 12,425人 子ども13,679人 ・利用状況 みっきランド:利用者数 大人7,482人 子ども7,992人、相談件数 1,693件 はばたきみっき:利用者数 大人789人 子ども847人、相談件数 303件	感染拡大防止のため定員制で実施(感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施) ・利用状況(2か所) みっきランド 利用者 大人 8,657人 子ども 8,893人 相談件数 2,055件 ・はばたきみっき 利用者 大人 1,142人 子ども 1,176人 相談件数 354件
			こども課	私立保育所・こども園 8か所で実施	私立保育所・こども園 8か所で実施	
192			家庭児童相談	こどもサポートセンターゆう	相談延件数 1723 件	相談延件数 1952 件
193			教育相談室における青少年相談	教育指導課	青少年相談件数 18件(電話 9件、来所 9件、メール 0件)	青少年相談件数 2件(電話 2件、来所 0件、メール 0件)
194			地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 9,175件(うち権利擁護に関すること 145件、高齢者虐待に関すること 189件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,211件(うち権利擁護に関すること 174件、高齢者虐待に関すること 353件)
195			どこでも講座	介護保険課	団体からの依頼を受け、1回実施(介護保険制度の説明)	団体からの依頼を受け、1回実施(介護保険制度の説明)
196			保育コンシェルジュの創設	こども課	2名体制で相談事業を行う。年間相談数512件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センターにて2回実施	3名体制で相談事業を行う。年間相談数643件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計3回実施。
197			マタニティコンサルジュ	健康課	・相談件数延べ212件、フォロー件数延べ454件	・相談件数延べ268件、フォロー件数延べ493件
198			おっぴい相談会	健康課	・10回/年開催(年12回開催の内、コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令により2回中止)、延べ32名参加	・7回/年開催(年12回開催の内、コロナウイルス感染症拡大緊急警報発令と、コロナワクチン接種業務従事のため人員不足により5回中止) 延べ25組参加
199			電子版親子手帳	健康課	母子保健事業実施日程や内容・感染症情報・母子に関する国の事業実施内容の配信 ユーザー数272人増。	母子保健事業実施日程や内容・感染症情報・母子に関する国の事業実施内容の配信 ユーザー数323人増。
200			赤ちゃんのしおり	健康課	健康課配布分1100名(出生+3.6Y未満の転入児)	健康課配布分1170部(出生+3.6Y未満の転入児)、こどもサポートセンターゆう配架依頼分200部
201			赤ちゃんを迎える方へ(生駒市妊娠出産ガイド)	健康課	736人	727人
202			はじめての離乳食講習会	健康課	・11回/年実施 参加者112人	・7回/年実施 参加者60人(コロナ感染拡大により5回中止)
203			子育て相談(10か月児、2歳6か月児、3歳児)	健康課	・10か月児すくすく子育て相談 188人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 111人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 145人参加	・10か月児すくすく子育て相談 104人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 65人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 170人参加

204	③相談・情報提供体制の充実	若者の自立支援	生駒市子ども・若者総合相談窓口における相談事業(ユースネットいこま)	生涯学習課	「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」において相談対応を行う。週5日運営 相談件数 1,188件(面談720件、電話287件、メール110件、訪問13件、Zoom58件)	「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」において相談対応を行う。週5日運営 相談件数 961件(面談576件、電話149件、メール145件、訪問13件、同行30件、Zoom48件)
205		介護を必要とする高齢者、障がい者や外国人への生活情報等の提供	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 9,175件(うち権利擁護に関すること 145件、高齢者虐待に関すること 189件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,211件(うち権利擁護に関すること 174件、高齢者虐待に関すること 353件)
206			障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	身体・知的・精神障がい者、児童(発達の色になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し相談員の質の向上に努めた。	身体・知的・精神障がい者、児童(発達の色になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し相談員の質の向上に努めた。
207	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	いこま育児ネットへの活動支援	子育て支援総合センター	・いこま育児ネット交流会への参加・支援 (年5回) ※緊急事態宣言発出のため1回中止 ・いこま育児ネット企画会への参加・支援 (年5回) ※緊急事態宣言発出のため1回中止 ・いこま育児サークル体験会への支援 (年1回) ・いこま育児ネットフォーラムへの参加・支援(年1回)	・いこま育児ネット交流会への参加・支援 (年3回) ※感染拡大緊急警報発令のため3回中止 ・いこま育児ネット企画会への参加・支援 (年3回) ※緊急事態宣言発出のため3回中止 ・いこま育児サークル体験会への支援 (年1回) ・いこま育児ネットフォーラムへの参加・支援(年1回)
208			子育て支援ボランティア講座	子育て支援総合センター	緊急事態宣言発出のため、子育て支援ボランティア講座の開催中止	講座開催(年6回) 終了者18名
209			在宅児にかかる子育て支援者ネットワーク交流会	子育て支援総合センター	・講座と意見交換会の開催(年2回) 9月 参加機関27施設 1月 参加機関23施設	・講座と意見交換会の開催(年1回) 6月 参加機関23施設 2月 感染拡大緊急警報発令のため中止
210			地域ぐるみ健全育成事業	教育指導課	地域ぐるみの児童生徒健全育成事業は令和2年6月の総会で終了し、新たに生駒市地域学校協働活動推進事業がスタート。 多くの校区で引き続き、地域の方々の協力により、登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等を実施。環境整備活動や放課後子ども教室なども地域と学校の協働活動によって実施した。	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施
211			子育てサークルの育成・交流支援	育児サークル活動への支援(出張育児相談等)	健康課 子育て支援総合センター	出張育児相談 24回 (びよびよ9回・かるがも2回・サンデー広場1回・BPプログラム3回・もぐもぐ9回) ・講師派遣 1回
212	市民へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	広報やホームページを通じた啓発・情報提供及び主催事業	男女共同参画プラザ	・多様な生き方・働き方などを内容とした講座の開催(スタイリングウィーク) ・男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)での情報提供・図書の貸出等	・多様な生き方・働き方などを内容とした講座の開催(スタイリングウィーク) ・男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)での情報提供・図書の貸出等	
213		多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	スタイリング・ウィーク(10/14~30)において、多様なライフスタイルを紹介し交流する7つのセミナーを実施	スタイリング・ウィーク(10/2~31)において、多様な生き方・働き方を紹介し、ライフスタイルの選択肢を増やす10講座を開催	

214			「みっきランド」の運営	子育て支援総合センター	緊急事態宣言により4月1日～5月24日まで閉所、5月25日より予約制定員制で開所、7月27日より定員制にて実施 みっきランド:利用者数 大人7,482人 子ども7,992人、相談件数 1,693件 はばたきみっき:利用者数 大人789人 子ども847人、相談件数 303件	感染拡大防止のため定員制で実施(感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施) ・利用状況(2か所) みっきランド:利用者 大人 8,657人 子ども 8,893人 相談件数 2,055件 ・はばたきみっき:利用者 大人 1,142人 子ども 1,176人 相談件数 354件
215	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進)	事業者へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	テレワーク&インキュベーションセンター「イコモド」や商工会議所を通じた啓発や情報提供	商工観光課	・「テレワークマネージャー」相談事業の案内チラシを生駒商工会議所所報同封にて配架	・「雇用支援ガイドブック」を生駒商工会議所の役員会において配布
216		市職員へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの必要性や意識づけに向けた啓発	男女共同参画プラザ	・ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながる市職員のテレワーク勤務の推奨及び専用端末の貸出しなどによるテレワーク環境の整備 ・男女共同参画施策推進職員部会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	・ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながる市職員のテレワーク勤務の推奨及び専用端末の貸出しなどによるテレワーク環境の整備 ・男女共同参画施策推進職員部会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
217		育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。	
218		時間外勤務の抑制	人事課	新型コロナウイルス感染症の対応等で時間外勤務が増加する懸念があったため、時間外勤務の運用に関する指針に基づく勤務管理の徹底を行うよう通知した。	新型コロナウイルス感染症の対応等で時間外勤務が増加する懸念があったため、時間外勤務の運用に関する指針に基づく勤務管理の徹底を行うよう通知した。	
219		育児に関して先輩職員との相談や情報交換ができる場を設ける。	人事課	クロスメンター制度の実施	クロスメンター制度の実施	
220		育児休業・介護休業制度の普及・促進	育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備に向けた啓発	男女共同参画プラザ	例年、男女共同参画施策推進職員部会のグループ研修の成果を啓発紙「この指にとまーれ」に掲載・発信しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で研修を中止したため、同紙も発行せず。 また、本市では育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成し情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に取り組んでいる。	例年、男女共同参画施策推進職員部会のグループ研修の成果を啓発紙「この指にとまーれ」に掲載・発信しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で研修を中止したため、同紙も発行せず。 また、本市では育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成し情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に取り組んでいる。
221	⑥「イクボス」活動の推進	ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスに配慮した職場環境の整備推進	育児休業・介護休業制度等各種制度の周知、啓発と市内事業所の「イクボス」の宣言推進	男女共同参画プラザ	イクボス生駒紹介サイトで情報発信 イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)	イクボス生駒紹介サイトで情報発信 イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)

基本方針 7 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス）

基本施策の方向 15 男性にとっての男女共同参画の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
222	①啓発・広報活動の推進	講座等の開催や情報誌による男性の家事参加等への啓発	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	父と子を対象とした料理講座の開催(新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催) ・親子でクッキング講座(1回) 8組	「おうちでできる本格メニュー」と題して、父と子を対象とした料理講座を開催(新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催) ・親子で参加するオンラインクッキング講座(1回) 8組
223		育児休業、介護休業制度の利用の促進・啓発	商工観光課窓口や商工会議所等を通じたポスター、パンフレット等による啓発	商工観光課	・「女性の活躍推進法に取組みませんか？ 女性活躍推進に関する取組を無料で支援します」について生駒商工会議所のHPで掲載 ・商工会議所において、パンフレット配架 ・仕事と介護の両立のために介護休業制度等を利用しましょう！を生駒商工会議所のHPで掲載	・生駒商工会議所において、パンフレット配架
224		男性による子育てサークルの育成支援	父親による子育てサークルの育成支援	教育指導課	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援
225		休日の授業参観の実施など男性の参加促進	参観日や行事の土・日設定による父親の参加促進	こども課	父親も参観や学校教育活動に積極的に参画する体制を支援 行事等のボランティアの呼びかけ等を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できず。	父親も参観や学校教育活動に積極的に参画する体制を支援 行事等のボランティアの呼びかけ等を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できず。
				教育指導課	全小学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施	コロナ対策をしながら、全小学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施
226			ひろば事業(サンデーひろば・パパひろば)	子育て支援総合センター	・サンデーひろば 年7回開催 ※緊急事態宣言発出等のため3回中止 参加者 大人214人 子ども217人 ・パパひろば 年9回開催 ※緊急事態宣言発出のため3回中止 本来の定員20組を5組から段階的に12組まで拡大 参加者 大人86人 子ども86人	・サンデーひろば 1日2回定員50人 年3回開催 ※感染拡大緊急警報発令のため6回中止 参加者 大人106人 子ども112人 ・パパひろば 年6回開催 ※緊急事態宣言発出のため6回中止 定員12組に変更 参加者 大人44 子ども44人
227	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり		「パパ・ママ教室」「パパ講座」	健康課	・「パパママ教室」15回開催(3回/クール/月×5) 206名(内男性0名) 新型コロナウイルスの影響で1クール中止 ・「パパ講座」 延べ207人(内男性104名)	・「パパママ教室」12回開催予定(2回×6クール) 新型コロナウイルスの影響で3クール中止し、3クール計6回開催 参加者延べ68名(内男性0名) ・「パパ講座」9回開催予定 新型コロナウイルスの影響で5回中止し、4回開催 参加者延べ91人(内男性47名)
228			プレママ・プレパパ交流見学会	子育て支援総合センター	・開催5回 ※緊急事態宣言発出のため1回中止	・開催3回 ※緊急事態宣言発出のため3回中止

229	男性のための家事・育児・介護教室の開催	父子手帳(パパトライ)交付	健康課	・母子手帳交付時配布「パパトライ」736人(妊娠届出数+妊婦転入数)	母子手帳交付時配布「パパトライ」727人(妊娠届出数651+妊婦転入数76)
230		父親の家事育児参加支援事業	男女共同参画プラザ	・親子でクッキング講座の実施(1月開催) 8組 普段料理経験の機会が少ない父親を対象に親子で参加する料理講座(新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催)	・親子でクッキング講座の実施(10月開催) 8組 普段料理経験の機会が少ない父親を対象に親子で参加する料理講座(新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催)
231		父親向け事業(パパセミナー)	子育て支援総合センター	・年2期開催 参加者 親子13組 緊急事態宣言発出のため、回数も当初予定の3期から2期に縮小	・年2期開催 参加者 親子10組 感染拡大緊急警報発令のため、3期から2期に縮小
232		父親・母親向け事業(夫婦できく前向き子育てセミナー)	子育て支援総合センター	・年1期開催 参加者 親子14組	・年1期開催 参加者 親子12組
233	男性の地域活動への参加支援	ボランティア登録制度	市民活動推進センターらレポート	・登録団体数92団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(令和2年度個人登録ボランティア数54人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(令和2年度登録学生ボランティア数24人)	・登録団体数92団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(令和3年度個人登録ボランティア数30人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(令和3年度登録学生ボランティア数8人)
234	男性の相談窓口の開設に向けての検討	既設自治体や関係機関等からの情報収集等による検討	男女共同参画プラザ	継続して実施(京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会での情報交換など)	継続して実施(京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会での情報交換など)

基本方針 8 健康で安心して暮らせる環境づくり

基本施策の方向 16 支援を要する人が安心して暮らせる環境づくり

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)
235	①ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭の親の経済的負担の軽減と就労支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	こども課	自立支援教育訓練給付金事業 0件 高等職業訓練促進費給付事業 8世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 6世帯
236			児童扶養手当支給	こども課	令和3年3月支払い 556世帯	令和4年3月支払い 549世帯
237			子ども医療費助成制度	国保医療課	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 281,880,583円 158,677件	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 314,212,863円 175,138件
238			ひとり親家庭等医療費助成制度	国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 32,283,268円 13,922件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 34,769,225円 15,010件
239		サービスに関する情報提供・相談体制の充実	母子・父子家庭、寡婦・寡夫の生活相談	こども課	就業に関する相談 27件	就業に関する相談 39件
240	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第7期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施
241			障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 714名 地域生活支援事業利用者数 431名	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 733名 地域生活支援事業利用者数 440名
242		介護予防事業の推進	介護予防事業	地域包括ケア推進課	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 65回 延べ参加者 706人	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 65回 延べ参加者 841人
243		高齢者や障がい者の権利擁護事業の推進	成年後見制度法人後見支援事業	障がい福祉課	新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修会中止	実務者連絡会の開催
244			成年後見制度利用支援事業	高齢施策課	成年後見制度利用支援事業 3件	成年後見制度利用支援事業 3件
245			成年後見制度法人後見事業	障がい福祉課	市長申立て 0件	市長申立て 0件
246			地域福祉権利擁護事業	社会福祉協議会	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。(相談援助件数 155件)	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。(相談援助件数 248件)
247			地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域ケア会議を実施 延べ159回	地域ケア会議を実施 延べ168回

248	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	自立支援やサービスに関する情報提供・相談体制の充実	障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかぎぐるま 7,458件、315件 生活支援センターあけび 5,928件、581件 生活支援センターコスモール 7,219件、260件 生活支援センターあすなろ 5,252件、704件	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかぎぐるま 6,694件、614件 生活支援センターあけび 6,169件、486件 生活支援センターコスモール 6,338件、223件 生活支援センターあすなろ 5,216件、1090件
249			生活困窮者にかかる自立支援相談事業	社会福祉協議会	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。(支援件数 1,585件)	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。(支援件数 1,708件)
250		高齢者や障がい者の経済的負担の軽減と就労支援	障がい者への福祉手当等の支給	障がい福祉課	特別障害者手当 86件 経過的福祉手当 5件 障害児福祉手当 46件	特別障害者手当 90件 経過的福祉手当 4件 障害児福祉手当 40件
251		学習活動や世代間交流等による生きがいづくり事業の推進	生駒市老人クラブ連合会の運営	社会福祉協議会	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。
252			いこま寿大学の運営	生涯学習課	62歳以上の市民を対象とする4年制の学びと交流の場。新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、9月から学習活動を再開。 実績:クラブ学習(16クラブ・年7回)、一般教養学習会(3回)、実務講習会(14講座・21回)等の学習会を実施。 令和2年度の入学者数117名(内休学者40名)、在籍者数630名(内休学者237名)。卒業生累計数(昭和57年度～令和2年度)4,900名。	62歳以上の市民を対象とする4年制の学びと交流の場。新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、10月から学習活動を再開したもの、1月27日～3月21日まで休校。 実績:クラブ学習(14クラブ・年5～7回)、一般教養学習会(3回)、実務講習会(17講座・25回)等の学習会を実施。 令和3年度の入学者数86名、在籍者数403名(内休学者49名)。 卒業生累計数(昭和57年度～令和3年度)5,027名。
253	高齢者や障がい者等、来館困難な利用者への図書館資料の提供	宅配サービスの提供	図書館	宅配サービスの実施(市内5図書館・室) 利用者32人、貸出冊数1,665冊	宅配サービスの実施(市内5図書館・室) 利用者35人、貸出冊数1,878冊	
254	③介護家族の支援	家族介護支援サービスの充実	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業等)	高齢施策課	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業) 33件	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業) 29件
255		男女が共に看護や介護の知識、技術を習得できる講座や教室の開催	家族介護教室	社会福祉協議会	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室をコロナウイルス感染症対策を講じ、例年より規模を縮小して開催した。	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室をコロナウイルス感染症対策を講じて開催した。
256			男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	スタイリング・ウィーク(10/14～30)において、「これからの暮らし方」や「住みながらのリノベーション」「時間もかからない整理収納のコツ」など多様なライフスタイルを紹介し交流する7つのセミナーを実施。	・スタイリングウィーク(10/2～31)において、多様な生き方・暮らし方を紹介し、ライフスタイルの選択肢を増やす10講座を開催。 ・出前講座(どこでも講座)のメニューの中に、介護保険制度や介護予防、認知症への理解を深める講座等を準備し、市内の団体・グループ等から希望があれば、担当課から講師を派遣。

257	③介護家族の支援	介護家族の交流の促進	介護者家族の会との連携	社会福祉協議会	介護者(家族)の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。	介護者(家族)の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。
258	④看護や介護職への男女共同参画	ホームヘルパー等看護や介護職を志す男女を育成するための研修会や講座の開催	ヘルパー、手話通訳者、要約筆記、ガイドヘルパー(重度視覚障がい者・全身性障がい者・知的障がい者)養成研修	社会福祉協議会	手話奉仕員養成講座(基礎課程)、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催した。参加者延べ501名	手話奉仕員養成講座(基礎課程)、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催した。参加者延べ508名
259		地域福祉についての認識を深めるための啓発の推進	「社協だより」等による地域福祉の啓発	社会福祉協議会	広報誌「社協だより いこま」を年4回 4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。	広報誌「社協だより いこま」を年4回 4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。
260		⑤地域福祉の推進	自治会、婦人会、子ども会、育友会、福祉団体、ボランティア団体等の活動支援	市民活動推進課	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等(新型コロナウイルスの影響により中止)
261	地域コミュニティ活動の活性化		市民自治協議会の設立及び活動支援(まちづくりワークショップ)	市民活動推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 1件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 2件
262	学校施設開放や空き教室の活用等交流の場の確保		教育指導課	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用	
263		ユニバーサルデザインの視点による公共施設・交通機関等の整備	ユニバーサルデザインに配慮した公共施設整備	営繕課	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施した。	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施した。
264			市内公園園路等改修工事	みどり公園課	緑ヶ丘第2公園 園路改修・階段手摺設置工事(昨年度繰り越し分完成) 萩の台小山公園 手摺設置工事 大瀬ふれあい公園 階段手摺改修工事	・萩の台中央緑道改修工事 ・生駒山麓公園車止め設置工事 ・大瀬ふれあい公園遊具更新工事
265		民生児童委員をはじめ地域団体による高齢者宅の巡回など、地域の安全対策と見守り体制の確立	民生児童委員によるひとり暮らし高齢者調査	高齢施策課	令和3年2～4月に実施(通年は2～3月に実施のところ、令和2年度はコロナの影響を受け、4月まで延長して実施)	令和4年2～4月に実施(通年は2～3月に実施のところ、令和3年度はコロナの影響を受け、4月まで延長して実施)
266			消防職員及び女性消防団員による一人暮らし高齢者宅への防火訪問指導	消防本部予防課	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,620件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,488件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。

267	⑥安全で安心なまちづくりの推進	介助、介護や看護を必要とする人が生活しやすい住宅改修の支援	障がい者に係る住宅改修費の給付	障がい福祉課	住宅改修費給付件数 2件	住宅改修費給付件数 2件
268		介護保険制度による住宅改修費の給付	介護保険課	住宅改修給付445件	住宅改修給付520件	
269		高齢者・障がい者等への虐待に関する相談体制の充実	虐待に関する相談体制の充実と関係機関との連携	地域包括ケア推進課	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・来所相談 10件 ・電話相談 5件	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・来所相談 89件 ・電話相談 1件
270			地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 9,175件 (うち権利擁護に関すること 145件、高齢者虐待に関すること 189件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,211件 (うち権利擁護に関すること 174件、高齢者虐待に関すること 353件)
271			障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	生駒市障がい者虐待防止センター設置	生駒市障がい者虐待防止センター設置
272		高齢者・障がい者等の保護や関係機関との連携体制の整備・充実	関係機関との連携による保護等の体制整備	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかぎぐるま 7,458件、315件 生活支援センターあけび 5,928件、581件 生活支援センターコスモール 7,219件、260件 生活支援センターあすなろ 5,252件、704件	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかぎぐるま 6,694件、614件 生活支援センターあけび 6,169件、486件 生活支援センターコスモール 6,338件、223件 生活支援センターあすなろ 5,216件、1090件
273		安心生活支援事業(緊急時受け入れ事業)	障がい福祉課	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ0件	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ2件	
274		高齢者・障がい者等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	高齢者虐待防止ネットワーク連絡会	地域包括ケア推進課	令和2年度はコロナ禍のため実施せず。	1回開催
275	虐待防止に係る啓発推進や関係機関との連携	障がい福祉課	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発		

基本方針

8 健康で安心して暮らせる環境づくり

基本施策の方向

17 生涯を通じた男女の健康づくりの推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和2年度実績等)	実施状況(令和3年度実績等)	
276	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業の推進	母子健康手帳交付	健康課	・発行数 707件(内双胎8件、再発行16件)	・発行数686件(内 双胎7件、再発行28件)	
277			妊婦一般健康診査	健康課	・妊婦一般健康診査受診費補助(1妊娠に14回受診分)736人	・妊婦一般健康診査受診費補助(1妊娠に14回受診分)727人	
278			産後ケア	健康課	産後ケア 申請実人数7人 (内、ショートステイ 6件、デイケア 2件(組み合わせでの利用可))	申請実人数14人 (ショートステイ 37泊、デイケア 25件)	
279			乳幼児健康診査	健康課	・乳幼児健康診査 3か月児健診 702人 7か月児健診 710人 12か月児健診 820人 1歳6か月児健診 853人 3歳6か月児健診 916人	・乳幼児健康診査 3か月児健診 628人 7か月児健診 660人 12か月児健診 688人 1歳6か月児健診 727人 3歳6か月児健診 841人	
280		妊娠・出産・子育て期の心と身体の相談の充実	「妊産婦・新生児訪問指導」「未熟児訪問指導」「こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問)」		健康課	・妊産婦、新生児訪問(54件) ・未熟児訪問(29件) ・こんにちは赤ちゃん訪問(555件)実人数	・妊産婦、新生児訪問指導(66人) ・未熟児訪問(30人) ・こんにちは赤ちゃん訪問(516人)
281				子育て相談(10か月児、2歳6か月児、3歳児)	健康課	・10か月児すくすく子育て相談 188人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 111人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 145人参加	・10か月児すくすく子育て相談 104人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 65人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 170人参加
282				パパ・ママ教室、離乳食講習会、育児相談等	健康課	・離乳食講習会(11回) 実参加者数 112人 ・出張育児相談24回 (ぴよぴよ9回・かるがも2回・サンデー広場1回・BPプログラム3回・もぐもぐ9回)	・離乳食講習会(7回) 実参加者数 60人 ・出張育児相談22回 (ぴよぴよ5回・かるがも4回・BPプログラム3回・もぐもぐ10回)
283				母子保健事業への男性の参加促進	健康課	・「パパママ教室」15回開催(3回/クール/月×5) 延べ 206名(内男性 0名) 新型コロナウイルスの影響で1クール中止 ・「パパ講座」 延べ 207人(内男性 104名)	・「パパママ教室」12回開催予定(2回×6クール) 新型コロナウイルスの影響で3クール中止し、3クール計6回開催 参加者延べ 68名(内男性 0名) ・「パパ講座」9回開催予定 新型コロナウイルスの影響で5回中止し、4回開催 参加者延べ 91人(内男性 47名)
284				「父子手帳(パパトライ)」交付等	健康課	・母子手帳交付時配布「パパトライ」736人(妊娠届出数+妊婦転入数)	母子手帳交付時配布「パパトライ」727人(妊娠届出数651+妊婦転入数76)
285	健康教室、健康相談、健康診査時における託児サービスの充実	健康課	・離乳食講習会 11回実施 実参加者数 112人 ・なかよし教室 28回実施 248人(託児延べ99人) ・ひまわり教室 27回実施 278人(託児延べ30人) ・なかよし広場 5回実施 37人(託児延べ14人)	・離乳食講習会(7回) 実参加者数 60人 ・ひまわり教室 28回実施 275人(託児延べ37人) ・なかよし広場 5回実施 40人(託児延べ0人) ・なかよし教室 30回実施 283人(託児延べ73人)			
286	職場における母性保護の啓発	健康課	・国、県等の啓発パンフレットの配布	・妊娠届出窓口にて配布 494人	・妊娠届出窓口にて配布 460人		

287	健康教育、健康相談の充実	「糖尿病教室」、「減らSO倶楽部」、「慢性腎臓病予防講演会」等	健康課	糖尿病教室 隔年開催のため、実施なし 減らSO倶楽部 実参加者数 37人 CKD(慢性腎臓病)講演会 123人	糖尿病教室を糖尿病個別相談と運動教室として実施 糖尿病個別相談 5回実施 実参加者数15人、運動教室2回実施 実参加者数11人 減らSO倶楽部→健活教室2回1コース 実参加者数 8人 CKD(慢性腎臓病)講演会 119人	
288			相談(健康・栄養・運動)	健康課	はーとほっとルーム延べ利用者数91人	はーとほっとルーム延べ利用者数79人
289			IKOMA卒煙サポート	健康課	参加者6名、卒煙成功者3名	コロナワクチン業務注力のため延期
290	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各種がん(胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん)検診等の実施	健康課	胃がん検診 1,967人 子宮頸がん検診 3,562人 肺がん検診 2,296人 乳がん検診 2,288人 大腸がん検診 6,256人	胃がん検診 2,216人 子宮頸がん検診 3,347人 肺がん検診 2,739人 乳がん検診 2,380人 大腸がん検診 5,840人	
291			歯周病検診の実施	健康課	受診者数 30人(男性11人、女性19人)	受診者数 22人(男性6人、女性16人)
292			特定健康診査・保健指導等	国保医療課	※国保分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 実施期間:R2.6.1~R3.3.31 対象:40~74歳の国保加入者 R2年度の集団健診は新型コロナ対応のため中止。 参加者 個別:4,834人 受診率:27.1% ※R3.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率21.2%(見込み) ※R3.3月末時点 ※後期分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 実施期間:R2.6.1~R3.3.31 対象:後期高齢者医療制度加入者 参加者 個別:4,716人 受診率:27.96% ※R3.3月末時点	※国保分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 対象:40~74歳の国保加入者 実施期間:個別...R3.6.1~R4.2.28 集団...9/18(中止)、11/28、12/18 受診者数:4,957人 受診率:27.7% ※R4.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率17.6% ※R4.3月末時点 ※後期分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 実施期間:R3.6.1~R4.2.28 対象:後期高齢者医療制度加入者 参加者 個別:4,950人 受診率:27.86% ※R4.3月末時点
293	各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	健康づくり推進団体への活動支援(男の料理教室、料理教室OB会等)	健康課	・健康づくり推進員による男の料理教室(OB会6グループ) (各グループ4回開催 述べ参加者373人)	・健康づくり推進員による男の料理教室(OB会6グループ) (各グループ6回開催ただし2グループのみ5回開催 述べ参加者530人)	
294		自主学习グループの活動支援やいこま寿大学の運営	生涯学習課	自主学习グループ122グループ(R3.3.31)の活動を継続して支援。	自主学习グループ90グループ(R4.3.31)の活動を継続して支援。	
295	心の健康相談の充実	心の健康相談はーとほっとルーム(臨床心理士による個別相談)	健康課	「こころの健康相談 はーとほっとルーム(臨床心理士による個別相談)」 延利用者数91人	「こころの健康相談 はーとほっとルーム(臨床心理士による個別相談)」 延利用者数79人	
296	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	スポーツ振興課	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」1回開催	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」1回開催	

297	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	市、市内総合型地域スポーツクラブ、市体育施設指定管理者等のスポーツイベント	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室(18教室) 3,359人 ・ファミリースポーツの集い 256人 ・いこまスポーツの日 509人 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室(21教室) 2,065人 ・ファミリースポーツの集い 134人 ・いこまスポーツの日 622人
298		障がい者スポーツ活動支援	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度中に4回実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止となった。 ・パラリンピック競技種目の一つであるポッチャで使用する「ランプス」を購入した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度中に5回実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により体育館の開放、プール開放それぞれ1回中止となった。 ・体育館開放:2回 93人 ・プール開放:1回 24人 ・障がい者の方にも楽しんでいただけるe-sports用備品を購入した。
299		いこマイウォーキング倶楽部	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回達成申請者数 1585人 	未実施 令和2年度をもって達成申請受付は終了し歩数記録表の配布のみ実施(1,000部)
300		生駒健康ウォーキングマップ24	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・全24コース 配布数 24910枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・全24コース 配布数 23,770枚
301		生駒健康ウォーキングマップ歩こう会	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・開催4回/年(※2回雨天中止、2回コロナにより中止) ・参加者数 99人 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催4回/年 ・参加者数 123人
302		はじめてのウォーキング講座	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめてのウォーキング講座 延べ84人(年12回実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめてのウォーキング講座 延べ45人(年6回実施)
303		③健康づくり・体力づくりの推進	食育推進事業	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・父と子仲よクッキング(延べ参加者 21人) ・小学生メニューコンテスト(応募者 77人) ・環境フェアでの食品ロス啓発クイズ実施(参加者 97人)
304	食生活の改善の推進		学校給食センター	<ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導授業(小学校・特別活動で実施) 1年生対象「きゅうしょくのひみつ」14回 4年生対象「じょうぶな体はじょうぶな骨から」16回 (前年度実施できなかった現5年生を対象に1回実施:上記に含む) ・出前授業(どこでも講座)及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の児童生徒及び保護者対象に年1回(1回当たり30分～60分)実施 ・学校訪問 全小学校(12校)は、当初学期ごとに1回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため、1学期は中止、2学期は2回実施、3学期は1回実施 全中学校(8校)は、当初年2回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため中止とし、代わりに、全生徒に給食センターだより(2回発行)の配付及び、各教室で活用できる動画「ENJOY SCHOOL LUNCH」を作成し、全中学校に配付 ・学校保健委員会での指導 年1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導授業(小学校・特別活動で実施) 1年生対象「きゅうしょくのひみつ」12校32クラス 4年生対象「じょうぶな体はじょうぶな骨から」12校35クラス ・出前授業(どこでも講座)及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の児童生徒及び保護者等対象(1回当たり30分～60分) 幼稚園2回、保護者1回、民生委員1回実施 ・学校訪問 全小学校(12校)は、当初学期ごとに1回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため、1学期は1回実施、2学期は1回実施、3学期は中止 全中学校(8校)は、当初年2回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため中止とし、代わりに、全生徒に給食センターだより(2回発行)の配付及び、各教室で活用できる動画「ENJOY SCHOOL LUNCH」を作成し、全中学校に配付 ・学校保健委員会での指導 年1回実施

305	地域での健康づくり推進リーダーの育成と地域での健康づくりの推進	健康づくりリーダー養成講座	健康課	・リーダー養成講座 延べ参加数111人	隔年開催のため、実施せず
306		食育ラウンドテーブル	健康課	「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。年2回開催	「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。年1回開催(コロナ感染拡大により、2回中止)